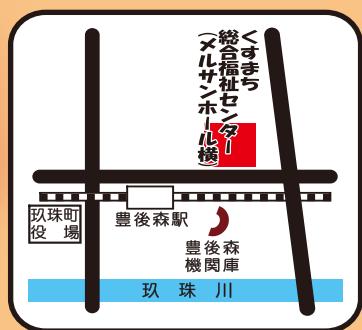


め る こ へ

社協発



発行 社会福祉法人 玖珠町社会福祉協議会 TEL72-5513 FAX72-2816
大分県玖珠郡玖珠町大字岩室24番地の1 (くすまち総合福祉センター内)

住民の力で週1体操教室を始めよう！

8月20日(月)・9月4日(火)、九重町保健
福祉センター多目的室に於いて、平成30年度
住民参画型介護予防研修会が開催されました。
この研修会は、大分県西部保健所地域保健
課が主催で地域住民が自助・互助を活かした
介護予防活動に取り組めるよう、平成29年度
に県が作成した「地域の介護予防活動支援マ
ニュアル」を活用して行われました。

「住民参画型介護予防研修会」



玖珠町からの参加者はこれまでに、めじろ
ん元気アップ体操ボランティア養成講座を受
講された方・サロソリーダー・これからボラ
ンティアをやってみたいと思っている方・す
でに週1体操教室でボランティアとして活動
されている方など、45名が参加しました。
これから、町内でたくさんの週1体操教室
が開かれ介護予防の拠点になることを期待し
ます。

絡まつた糸と一緒にひも解きながら
安心して生活が送れるように相談を進めていきます。

「くらしと仕事の相談室」

対象となる方

- ・玖珠町内に在住している方
- ・生活保護を受給していない方

まずは、ご相談ください



～県内相談事例～

仕事の困り

仕事がなかなか続かない20代の相談者。

⇒就労準備事業を使ってスタッフと合う仕事を探し。
数か所の就労の後、現在仕事が安定した。

お金の困り

世帯主が病気になり、収入が減る。借入等の返済がままならなくなつた。

⇒債務の整理をして家計相談を利用。生活が安定して家族の不安が減つた。

生活の困り

子どもとの関係が良くなくて…孫に会いたいけど。

⇒話をしつつ、これからのかかわりについて相談者なりの対応をみつけて安心された。

玖珠町社会福祉協議会 自立支援相談窓口

電話 0972-72-5001

相談受付時間 (要予約)

午前8時30分～午後5時30分
月～金曜 (祝日・年末年始を除く)

* 上記以外の時間も応相談



「災害への備え」



例年になく暑かったこの夏。更に各地で頻発する台風や豪雨の被害。

皆さま災害への備えをしていますか？いつ起るかわからない災害に備え、日頃から安全対策を行いましょう。家具類の安全対策、防災用具の点検、避難場所や家族との連絡方法など身の回りの防災について再確認しましょう！

今回は、防災グッズ ステップ1をご紹介します。

(非常用持ち出し袋として用意)

	常備薬
	お薬手帳
	マスク
	スリッパ
	現金
	ハブラシ

	メモ帳
	筆記用具
	はさみ
	テープ
	飲料水
	軍手



ヘッドライト	懐中電灯より手があくので便利
衣類	長袖シャツ・ズボン、下着、靴下
ビニール袋	おむつカバーや三角巾になり便利
食用品ラップ	皿が汚れない、止血や保温にもなる
携帯ラジオ	ライト付き、手回して充電できるものがベスト



老人クラブ通信



7月2日（月）メルサンホール健康増進室に於いて、平成30年度玖珠町老連単位老人クラブ会長研修会が開催されました。参加者は各單位クラブより会長及び女性部役員・副会長・事務局等54名が出席しました。

当日は、大分県老人クラブ連合会事務局の松島美帆氏を講師に迎え、クラブ活動の推進・地域支え合い活動について、学びました。

玖珠町老連は各単位クラブごとに友愛訪問活動に取り組んでいますので、この活動は現在町が進めている地域包括ケアシステムの一助になれるように研修を行いました。

また、活動の報告や予定などを載せたサロン通信を毎月発行しています。

元気に活き活きと活動している皆さんのが集まれば、若者に負けないぐらいお酒も呑めます（笑）。



今回紹介するいきいきサロンは、内河野いきいきサロンです。このサロンの特徴は内河野地区の老人クラブの会員さん達が集まって活動しています。県道高塚線の清掃や公民館の掃除、花壇の手入れ、盆踊り参加など、地域密着型のサロンです。

一昨年、大分県高齢者応援活動事業費を利用して、休耕畠を借り野菜を育てました。収穫した野菜で料理教室をあこない、公民館まで出でられない高齢者には野菜のお裾分けをしましたそうです。昨年は町のイベントに参加して、育てた野菜の販売も行いました。

物産館は日中、誰もが自由に利用できることがから、駅の桜がきれいな時期などは県外の方も多く利用されているとのことでした。近年は駅構内のつづじの剪定や奥様の協力で花を飾ったりもしているのです。「人が多く出入りするこの日の日やお盆頃は、念入りに綺麗にして、利用者さんを気持ちよくお迎え出来るようしている」とおっしゃられていました。

最近、新しい活動として防災アドバイザーの資格を取得され、「防災についても地域に出向き一緒に防災意識を高めていきたいと教えている」とお話して下さいました。

これからも、益々の活躍をお祈りします。



今回のキラッとしたところ

は、北山田地区ココロ二ティ運営協議会役員の高瀬誠さんです。北山田駅が無人駅になつて、北山田ココロ二ティが管理するようになりました。駅の近くに家がある高瀬さんに白羽の矢が立つたとのことでした。駅の花壇の手入れや草刈、松の剪定は10年前から、物産館の掃除や管理は6年前から行っているのです。

玖珠町ファミリーサポートセンターをご存じですか？

玖珠町ファミリーサポートセンターとは

子育てのお手伝いをしてもらいたい『よろしく会員』と子育てのお手伝いをしてくれる「まかせて会員」で構成している会員制の相互扶助組織です。安心して仕事ができる環境づくり、リフレッシュして育児に専念できる環境づくりをお手伝いします。

●● 報酬の基準 ●●

☆月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）
8:00～18:00 1時間当たり 600円
☆土曜日・日曜日・祝日・上記の時間外

1時間当たり 700円

※最初の1時間までは、それに満たない場合でも
1時間とみなします。

※援助時間が1時間を超えた場合は、30分までは
基準額の半額とし、30分を越え1時間までは
1時間の基準額を支払います。

※複数の子ども（兄弟姉妹に限る）を預ける場合は
2人目から半額とします。

●● 会員の心得 ●●

- ①本会の活動の趣旨と決まりを守りましょう！
- ②活動を通して知り得たお互いのプライバシーは守りましょう！
- ③約束した時間は、必ず守りましょう！（開始時間・終了時間等）
- ④センターへの連絡なしに会員同士で直接交渉を行なわないで下さい！

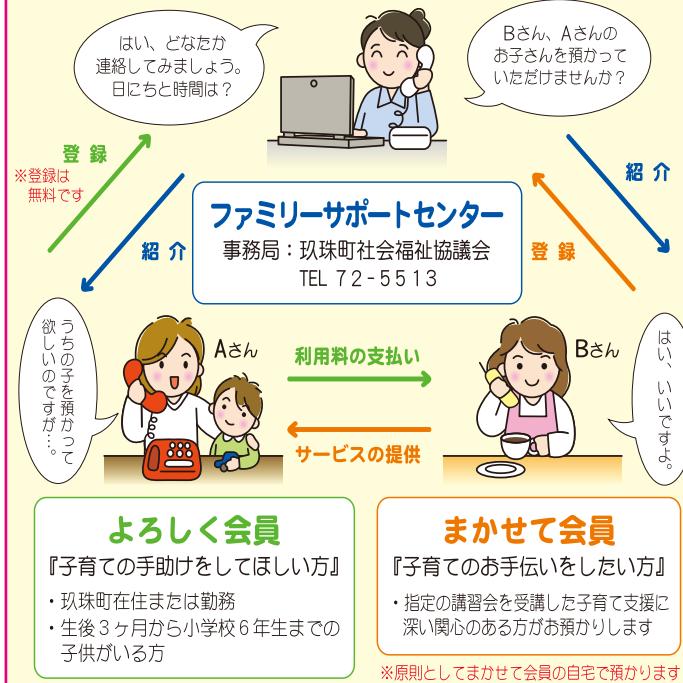
7月5日（金）に、誰もが安心して暮らせるつながりのある地域づくりを推進するため、玖珠自治会館で住民交流総合研究所の木原孝久先生をお招きし「支えあいまっぷ講演会」が開催されました。『支えあいまっぷ』とは、そこに住む人と人、人と資源などの関係を線で結んでいくことで、ご近所の関係性を見る形にするものです。

講演会後、木原先生のご指導の下、鎌水・大隈住宅の2自治区で実際の地図を使って『支えあいまっぷ』づくりを実践しました。初めてのマップづくりでしたが、地区の中で気になる方への見守りや声掛け、またゴミだしや買い物等の日常の困りごとなど、気づくこと、見えてきたことから課題を共有するとともに、災害時の助け合いについても今後どのように取り組んでいけばよいかを考えるよい機会になりました。

マップを作りたいと思われる自治区は、お気軽に社協までご連絡下さい。



利用のしくみ



お問い合わせ・申込先
玖珠町ファミリーサポートセンター
玖珠町社会福祉協議会
☎ 0973-72-5513

挑戦！支えあいまっぷづくり

介護保険のお話

11



今回の介護のお話しでは、玖珠町にある訪問介護事業所をご紹介します。

事業所名	玖珠園訪問介護サービス	玖珠町介護保険サービスセンター 訪問介護
事業所住所	玖珠町大字大隈325番	玖珠町大字岩室24-1
事業所の説明 (どういった事を行っているのか)	ご利用者が可能な限り自宅で自立した日常生活を送る事ができるよう訪問介護員が自宅を訪問して、食事・排泄・入浴などの介護や掃除・洗濯・調理の生活のお手伝い（自立支援の為のお手伝い）をさせて頂きます。	弊事業所は介護保険サービスと障がいサービスを行っています。 両サービス共ご利用者が可能な限り自宅で生活できる様、排泄や入浴などの介護やご利用者と一緒に調理や掃除等を行っています。

玖珠町農業祭 チャリティーバザー物品

ご家庭でお使いにならない
未使用品がございましたら、
今年もぜひチャリティーバザーへ
ご協力お願いします。

- 募集期間 10月28日(日)まで
- 募集物品 例えは…

タオル・シーツ・毛布・肌布団・
座布団カバー・さらしななど
石鹼・洗濯洗剤・台所洗剤・
シャンプー類・入浴剤など
鍋・コップ・茶碗類・台所用品・
砂糖・油・など
単行本・文庫本・マンガ

*賞味期限・使用期限が有効なもの

お電話をいただければ、取りにうかがいます。
お問合せ先

玖珠町社会福祉協議会 ☎ 72-5513

大募集



バザー

今年も始まります! 赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金は、「じぶんの町をよくする
しぐみ」のための募金活動です。

今年も10月1日から全国一斉に行われます。
昨年度、大分県共同募金会より、一般配分金と
して **162万1000円**をいただきました。

配分金は次のように使われました。

- 高齢者支援
- 障がい者支援
- ボランティア支援
- 住民全般に対する事業 など



支援・助成団体のみなさんの声

八幡地区社協代表 星野博行さん
八幡地区社協では、助成金をサッソウ活動の助成や研修会費、友愛訪問などに、いたいとしています。



『夏のボランティア体験月間』 実施しました！

今年は、5名の応募があり、杉ノ子こども園にてボランティアを体験されました。

「みんなかわいくてとても楽しかったです。」「また機会があればボランティアに来たいです。」「改めて仕事って大変だなと思いました。」「とてもいい体験ができたと思います。」「癒やされました。」等の感想を頂きました。
参加していただいた方、ボランティア受入れをしていただいた施設の皆さま、ご協力ありがとうございました。



誰もが安心して
暮らせる
福祉のまち
会員会費に
ご協力をお願
いいたします

住民同士の支えあい・助け合い活動をますます発展・活性化していくため現在、『社協会員加入のお願い』を皆さんにいたしております。皆さまからの会費は、社協が実施する地域福祉事業、皆さんとともにに行う福祉活動の大切な財源となっています。玖珠町社会福祉協議会または、JA玖珠九重本所にてご加入・納付下さりますようお願いいたします。

＊会員の種別及び金額＊

- | | |
|---------------|---------------|
| ○普通会員 1,000円 | ○特別会員 3,000円 |
| ○賛助会員 10,000円 | ○法人会費 10,000円 |

お問合せ：玖珠町社会福祉協議会
☎ 72-5513

平成30年7月豪雨災害義援金募集

平成30年7月の豪雨により、各地で人的被害をはじめ、住家被害等大きな被害が発生し、中央共同募金会及び1府9県の各共同募金会では、被害を受けた方を支援することを目的に義援金の募集を実施しております。

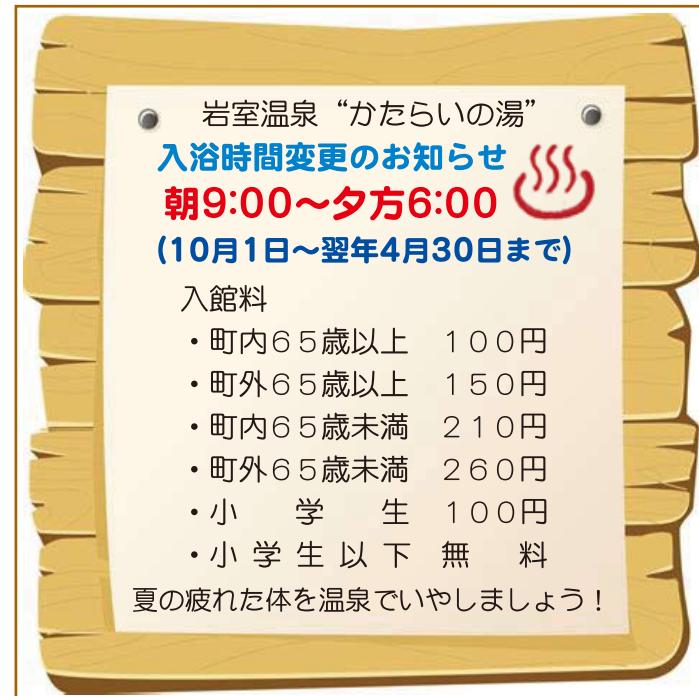
送金先口座

大分銀行 ソーリン支店 普通 0732631

口座名義

社会福祉法人大分県共同募金会 会長 三河明史

玖珠町共同募金委員会（玖珠町社協）でも受け付けをいたしております。



無料貸出
しています。
是非ご利用下さい！

玖珠町社協では福
祉用具の無料貸出に
車イスやベッドなど

の介護用品・ペタンクや囲碁ボール、干支ピンゴ等の遊具があります。遊具は、いきいきサロンや老人クラブの集まり、小学校のPTA活動などで活用されています。

今一番人気はじゃんけんペタンコです。どら焼き型のじゃんけんの絵がのった玉を的むけて投げるゲームです。簡単なようで頭を使います。その他ボーリングや思い出カルタ等身体や頭を使う遊具を沢山用意しています。

地域のイベントや敬老会などでも活用してみませんか。



(平成30年6月24日
～平成30年8月23日)

香典返し

歩きながらの
温かいお気持ち
ありがとうございます

中塚 脇	飯田 洋之輔
園	長尾代里和
倉	豊國 隆信
中	数田 修
丁	中塚 脇
九日市室組	古川 麻生
古	河野 日隈
中	中塚 脇
内	後藤 壽子
河	田 長尾
長	山口 誠二
住吉町2	中島上 真八
中島上	川邊 真八
九重町栗野	田吹 敏春
湯布院町川上	河野貴志夫
埼玉県和光市	中村 清
匿名	様
寄付金	1件
古後	日隈カヲル
匿名	様
物品寄付	1件
藤原 宣彦	
中山猪之助 様	
本人ご家族の了承を得て掲載しています	



(代表生田憲子氏)が開催した、マナーとファイットネスのチャリティー講座の益金を、「西日本豪雨災害の被災者支援に、役立てて下さい」と義援金としていただきました。大分県共同募金会を通じて被災地に送られます。

チヤリティーで講座を開催された代表の生田様、講座に参加された皆さま、参加できないのでと義援金を寄せていただいた皆さま、誠にありがとうございました。

江戸時代というと、封建制で「職業選択の自由がない」ことが強調されます。また、医療事情や食料事情も悪く、平均寿命は四十歳代で、今の八十歳代に比べて、格段に低かったです。最近はいろんな研究が進んで、結構いい時代だったと言われるようになります。この時期が社会的に安定しました。人口は後半は三千万人ほどで変わらずに推移しています。この時期が社会的に安定していました。証拠だと言われます。

江戸時代が「超リサイクル社会」だったこともわかつきましたが、そんな中で、新しい職業も作られ続けたのではないでしょうか。いろんな形の「救済の仕組」も作られていました。寛政の改革の際に作られた「七分積金」は町方の費用節約を奨励し、その七割を積み立てさせて、窮民救済に充てたもので、今のが「生活保護」に似ています。

中には、急げて困窮する町人がいて、厳しく指導されたそうです。飢餓などの生活苦の中で、當時、武士に代わって力をつけてきた商人の、儲けすぎに対する反動として、「打ち壊し」が頻繁に起こりました。

これに対処するために、「基金」を設立し、五十万人が半年以上も食べ続けられる米が貯蔵されました。その費用は商人が負担したと言われます。

農村部では、百姓支配のために作られた「庄屋」や「五人組」の制度も農民の生活支援や、見守りの役割も果していったと思われます。

江戸時代は今の半分の平均寿命でしたが、貧しくとも、それなりに安定した生活を送り、ほどよい時期に子どもに家督を譲つて、四十年ほどの人生を全(まつと)うするいい時代だったのかも知れません。

先日、「支え合いマップ」研修会に来られた木原先生が、ボランティア連絡会で講演をされた内容は、「錢形平次はボランティアだった」という題でした。平次が錢を投げて問題解決する八時四十五分の後、彼が罪人の家族を回つて、その生活支援をしている場面が必ず織り込まれていることを話されました。これは、私の私見ですが、あの「ネズミ小僧次郎吉」は生活困窮者支援員で自ら大名屋敷に忍び込み資金調達を行つていたと考えていいのでしょうか。

一期一会

「江戸時代の福祉」

社会福祉法人 玖珠町社会福祉協議会

会長 石井由久雄

10月・11月のスケジュール

日	月	火	水	木	金	土
9 /30	10 /1 ■老人福祉センター休館日	2 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線) ■男性ふれあい広場(老人福祉センター)	3 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	4 ■ふれあい福祉バス(小野原線)	5 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター) ■給食サービス	6 ■おもちゃ図書館(福祉センター)
7	8 (体育の日)	9 ■老人福祉センター休館日 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線)	10 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	11 ■ふれあい福祉バス(小野原線)	12 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	13 ■おもちゃ図書館(福祉センター)
14	15 ■老人福祉センター休館日 ■給食サービス	16 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線)	17 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線) ■法律相談会(要予約)(老人福祉センター)	18 ■ふれあい福祉バス(小野原線)	19 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線)	20 ■おもちゃ図書館(福祉センター)
21	22 ■老人福祉センター休館日	23 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線)	24 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	25 ■ふれあい福祉バス(小野原線) ■給食サービス	26 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	27 ■おもちゃ図書館(福祉センター)
28	29 ■老人福祉センター休館日	30 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線) ■男性ふれあい広場(老人福祉センター)	31 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線)	11 /1 ■ふれあい福祉バス(小野原線)	2 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線)	3 (文化の日) ■おもちゃ図書館(福祉センター) ■チャリティーバザー
4	5 ■老人福祉センター休館日 ■給食サービス	6 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線)	7 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	8 ■ふれあい福祉バス(小野原線)	9 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	10 ■おもちゃ図書館(福祉センター)
11	12 ■老人福祉センター休館日	13 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線)	14 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	15 ■ふれあい福祉バス(小野原線) ■給食サービス	16 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	17 ■おもちゃ図書館(福祉センター)
18	19 ■老人福祉センター休館日	20 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線)	21 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線)	22 ■ふれあい福祉バス(小野原線)	23 (勤労感謝の日) ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線)	24 ■おもちゃ図書館(福祉センター)
25 ■給食サービス	26 ■老人福祉センター休館日	27 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線) ■男性ふれあい広場(老人福祉センター) ■障害年金無料相談会	28 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	29 ■ふれあい福祉バス(小野原線)	30 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	12 /1 ■おもちゃ図書館(福祉センター)

今年の夏は、記憶新しい西日本豪雨、九州観測史上最高気温を観測、異常な進路を辿る台風など、異常現象が続き、毎日熱中症の二コースも聞かれましたが、少しの日の長たが、少しあつ日の長さも短くなり、秋の気配を感じるようになりました。また、バツン式の良い三食の食事、運動、睡眠で夏の疲れた身体に十分な栄養と休養を取つて、涼しく過ごしやすくなれる秋を快適に過ごしましょう。



編集後記

